



2021年4月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年12月9日

上場会社名 株式会社ビューティガレージ 上場取引所 東
 コード番号 3180 URL <https://www.beautygarage.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役CEO (氏名)野村 秀輝
 問合せ先責任者 (役職名)経営管理グループ統括責任者 (氏名)齋藤 高広 (TEL)03(5752)3897
 四半期報告書提出予定日 2020年12月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年4月期第2四半期の連結業績(2020年5月1日~2020年10月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年4月期第2四半期	8,372	8.6	353	12.3	362	14.5	197	20.9
2020年4月期第2四半期	7,711	19.1	314	45.8	316	47.6	163	30.1

(注) 包括利益 2021年4月期第2四半期 187百万円 (18.7%) 2020年4月期第2四半期 158百万円 (27.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年4月期第2四半期	31.41	—
2020年4月期第2四半期	25.81	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年4月期第2四半期	9,289	4,225	44.1
2020年4月期	7,283	4,102	54.8

(参考) 自己資本 2021年4月期第2四半期 4,095百万円 2020年4月期 3,993百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年4月期	—	—	—	10.00	10.00
2021年4月期	—	—	—	—	—
2021年4月期(予想)	—	—	—	未定	未定

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2020年4月期の期末配当につきましては実施する予定ですが、金額は未定であります。

3. 2021年4月期の連結業績予想(2020年5月1日~2021年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,946	14.1	723	△1.0	745	△0.3	403	△1.2	64.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規5社(社名)株式会社ビュートピア、株式会社松風、株式会社まつげエクステンション研究所、

MATSUKEN VIETNAM CO., LTD、株式会社和楽

除外—社(社名)—

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年4月期2Q	6,376,000株	2020年4月期	6,376,000株
2021年4月期2Q	84,670株	2020年4月期	63,580株
2021年4月期2Q	6,291,848株	2020年4月期2Q	6,334,904株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染拡大に伴う経済活動の自粛等の影響により、企業の業績や景況感が悪化し厳しい状況で推移しました。

美容業界におきましても、新型コロナウイルス感染拡大の影響に伴う各店舗の休業措置や時短営業、顧客の不安心理増大に伴う来店数減少、新規出店の中止・延期等といった厳しい事象が続いておりましたが、緊急事態宣言明け後には通常営業に戻ったサロンが大半となり、徐々に回復基調となってきております。

そのような状況下、当社グループでは、成長加速のための積極投資を実行してまいりました。期初より業界全体の厳しい状況からマイナス影響を受けてはいたものの、WEBマーケティング施策の強化とコロナ禍影響による業界のデジタル化促進の追い風もあって、物販事業を中心に業績を順調に伸長することが出来ました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は8,372,354千円（前年同期比8.6%増）、売上総利益は2,676,880千円（前年同期比10.3%増）、営業利益は353,183千円（前年同期比12.3%増）、経常利益は362,131千円（前年同期比14.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は197,644千円（前年同期比20.9%増）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

①物販事業

物販事業におきましては、インターネット通販サイト「BEAUTY GARAGE Online Shop」、全国主要都市のショールーム&ストア+法人営業チーム、カタログ通販誌「BG STYLE」および海外営業拠点を通して、理美容機器や化粧品・消耗品等のプロ向け美容商材を、国内外の理美容室、エステサロン、リラクゼーションサロン、ネイルサロン、アイラッシュサロン向けに提供しております。

当第2四半期連結累計期間におきましては、ECサイトのUI/UXの着実な改善と進化を継続することに加えて、アクティブユーザー数の増加と利用頻度向上施策に注力し、EC経由売上高のさらなる拡大を目指してまいりました。そして、化粧品・美容材料の専門店およびクイックデリバリーサービス拠点「ビューティガレージEXPRESSストア」を東京渋谷にオープン、兵庫県尼崎市に第2物流拠点として「西日本ディストリビューションセンター」を開設、翌日配送エリアの拡大と送料無料ランクの引き下げを実行するなど、美容サロンの利便性向上を図ってまいりました。新型コロナウイルス感染拡大の中、美容業界全体で遅れていたデジタル化が促進した影響もあって新規会員獲得数も大きく増加致しました。

この結果、EC売上高が前年同期比22.9%増（物販売上構成比80.5%）と伸長した貢献が大きく、物販事業全体としての売上高は6,900,418千円（前年同期比13.4%増）、セグメント利益は341,265千円（前年同期比18.5%増）となりました。

②店舗設計事業

店舗設計事業におきましては、連結子会社である株式会社タフデザインプロダクトにより東京・金沢・福岡・大阪・名古屋において店舗設計・工事施工管理を提供しております。

トレンドを捉えたデザイン性の高い店舗設計デザインの提案を行うことで独立開業を目指す顧客から高い支持を得ており、新規開業顧客に加えて、大手チェーン店本部からの受注も獲得してまいりました。当第2四半期連結累計期間におきましては、期初より新型コロナウイルス感染拡大の影響で美容サロン等の新規出店の中止・延期が相次いでいたことで、案件数が大幅に減少しておりましたが、第2四半期連結会計期間になってようやく前年を上回るペースにまで回復してきております。この結果、当事業の売上高は1,191,821千円（前年同期比14.2%減）、セグメント利益は30,465千円（前年同期比61.5%減）となりました。

③その他周辺ソリューション事業

その他周辺ソリューション事業におきましては、ビューティサロンの開業と経営に必要なサポートとして開業プロデュース、居抜き物件仲介、集客支援、講習・アカデミー、損害保険、システム導入支援、店舗リース、M&A仲介等の各種ソリューションサービスを、各種専門WEBサイトと全国主要都市のショールームを通して提供しております。

当第2四半期連結累計期間におきましては、新規サービスとして、美容サロン事業者に特化したビジネスクレジットカード「サロンプロフェッショナルカード」をリリースいたしました。各種サービスのうち、開業プロデュース、不動産居抜き物件仲介、店舗リースが堅調に伸長したことにより、当事業の売上高は280,115千円（前年同期比17.3%増）、セグメント利益は27,307千円（前年同期比30.6%増）となっております。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて19.9%増加し、7,192,932千円となりました。これは、主に現金預金、売上債権及びたな卸資産の増加によるものであります。

(固定資産)

固定資産は、前連結会計年度末に比べて63.4%増加し、2,096,167千円となりました。これは、有形固定資産、無形固定資産及び投資その他の資産の増加があったことによるものであります。

(流動負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて40.9%増加し、3,590,534千円となりました。これは、主に前受金、仕入債務、1年内返済予定の長期借入金及び賞与引当金の増加によるものであります。

(固定負債)

固定負債は、前連結会計年度末に比べて133.0%増加し、1,472,898千円となりました。これは、主に長期借入金及び退職給付に係る負債の増加によるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて3.0%増加し、4,225,666千円となりました。これは、主に自己株式の取得による減少57,088千円と配当金の支払に伴い利益剰余金の減少63,124千円があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴い利益剰余金の増加197,644千円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年6月12日の「2020年4月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表いたしました、2021年4月期の業績予想を2020年12月3日に修正いたしました。詳細につきましては、同日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,212,210	2,676,382
受取手形及び売掛金	1,067,317	1,611,236
営業投資有価証券	154,521	154,521
商品及び製品	1,756,880	1,784,067
仕掛品	111,734	192,486
前渡金	297,590	361,683
その他	408,300	433,783
貸倒引当金	△8,265	△21,230
流動資産合計	6,000,291	7,192,932
固定資産		
有形固定資産	299,585	473,543
無形固定資産		
のれん	94,396	530,386
その他	275,768	257,958
無形固定資産合計	370,165	788,344
投資その他の資産	613,383	834,278
固定資産合計	1,283,134	2,096,167
資産合計	7,283,425	9,289,099
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,176,474	1,360,898
短期借入金	15,000	15,085
1年内返済予定の長期借入金	283,316	415,845
未払金	188,925	446,360
未払法人税等	192,241	216,693
前受金	187,747	368,295
賞与引当金	57,748	196,154
その他	447,255	571,201
流動負債合計	2,548,707	3,590,534
固定負債		
長期借入金	429,744	1,084,666
退職給付に係る負債	7,989	157,742
ポイント引当金	88,061	112,043
資産除去債務	44,907	54,324
その他	61,409	64,122
固定負債合計	632,112	1,472,898
負債合計	3,180,819	5,063,433
純資産の部		
株主資本		
資本金	768,385	768,385
資本剰余金	713,929	745,413
利益剰余金	2,609,227	2,736,185
自己株式	△97,907	△134,002
株主資本合計	3,993,634	4,115,982
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△20,825	△20,211
その他の包括利益累計額合計	△20,825	△20,211
非支配株主持分	129,797	129,895
純資産合計	4,102,606	4,225,666
負債純資産合計	7,283,425	9,289,099

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年5月1日 至2019年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年5月1日 至2020年10月31日)
売上高	7,711,735	8,372,354
売上原価	5,284,641	5,695,474
売上総利益	2,427,094	2,676,880
販売費及び一般管理費	2,112,621	2,323,696
営業利益	314,472	353,183
営業外収益		
受取利息及び配当金	64	103
固定資産売却益	4,289	356
助成金収入	-	4,885
債務免除益	-	7,721
その他	3,731	3,249
営業外収益合計	8,085	16,315
営業外費用		
支払利息	1,279	1,742
為替差損	-	3,281
固定資産除却損	2,633	-
その他	2,390	2,343
営業外費用合計	6,303	7,367
経常利益	316,254	362,131
特別利益		
訴訟損失引当金戻入額	840	-
特別利益合計	840	-
特別損失		
減損損失	16,695	-
投資有価証券評価損	-	21,708
特別損失合計	16,695	21,708
税金等調整前四半期純利益	300,400	340,423
法人税、住民税及び事業税	171,245	211,240
法人税等調整額	△36,837	△59,242
法人税等合計	134,407	151,997
四半期純利益	165,992	188,425
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	2,483	△9,218
親会社株主に帰属する四半期純利益	163,509	197,644

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年5月1日 至 2019年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年5月1日 至 2020年10月31日)
四半期純利益	165,992	188,425
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△7,593	△459
その他の包括利益合計	△7,593	△459
四半期包括利益	158,399	187,965
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	157,067	196,110
非支配株主に係る四半期包括利益	1,331	△8,144

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年5月1日 至 2019年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年5月1日 至 2020年10月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	300,400	340,423
減価償却費	81,440	80,895
減損損失	16,695	-
のれん償却額	22,794	21,715
投資有価証券売却損益及び評価損益 (△は益)	-	21,708
債務免除益	-	△7,721
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△2,533	1,412
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	9,531	15,900
その他の引当金の増減額 (△は減少)	136,815	140,315
受取利息及び受取配当金	△64	△103
助成金収入	-	△4,885
支払利息	1,279	1,742
有形固定資産売却損益 (△は益)	△4,289	△356
売上債権の増減額 (△は増加)	130,286	△392,878
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△232,401	49,622
仕入債務の増減額 (△は減少)	△21,996	64,792
前渡金の増減額 (△は増加)	49,847	△60,266
未払金の増減額 (△は減少)	△36,359	163,339
前受金の増減額 (△は減少)	202,075	180,548
その他	△120,224	76,035
小計	533,296	692,240
利息及び配当金の受取額	64	103
利息及び保証料の支払額	△1,276	△1,554
和解金の支払額	△11,433	-
助成金の受取額	-	4,885
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△161,029	△188,549
営業活動によるキャッシュ・フロー	359,621	507,125
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	-	△1,850
有形固定資産の取得による支出	△63,022	△53,222
有形固定資産の売却による収入	57,654	3,619
無形固定資産の取得による支出	△22,180	△29,229
投資有価証券の取得による支出	△65,000	-
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	-	111,292
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	-	△246,193
敷金保証金の差入による支出	△45,059	△119,833
その他	△493	5,939
投資活動によるキャッシュ・フロー	△138,101	△329,479
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△49,911	-
長期借入れによる収入	200,000	420,000
長期借入金の返済による支出	△99,359	△161,637
リース債務の返済による支出	△2,469	△2,473
配当金の支払額	△57,519	△63,110
非支配株主への配当金の支払額	-	△1,988
非支配株主からの払込みによる収入	-	46,300
自己株式の取得による支出	△100,768	△57,088
自己株式取得のための預け金の増減額 (△は増加)	-	89,492
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	-	△4,380
財務活動によるキャッシュ・フロー	△110,028	265,114
現金及び現金同等物に係る換算差額	△8,650	2,060
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	102,840	444,821
現金及び現金同等物の期首残高	2,052,533	2,212,210
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	131,336	-
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,286,711	2,657,032

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2019年5月1日 至 2019年10月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	物販事業	店舗設計事業	その他周辺ソ リユーション 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,084,693	1,388,311	238,730	7,711,735	-	7,711,735
セグメント間の内部売上高 又は振替高	41,412	35,995	12,527	89,936	△89,936	-
計	6,126,106	1,424,307	251,258	7,801,672	△89,936	7,711,735
セグメント利益	287,936	79,100	20,902	387,940	△73,467	314,472

(注) 1. セグメント利益の調整額△73,467千円には、セグメント間取引消去32,866千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△106,334千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

物販事業に属する連結子会社BEAUTY GARAGE MALAYSIA SDN. BHDに係るのれんについて、当初想定していた収益の達成に遅れが生じており、計画値の達成には時間を要すると判断したことから、未償却残高16,695千円を減損損失として特別損失に計上しております。

当第2四半期連結累計期間(自 2020年5月1日 至 2020年10月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	物販事業	店舗設計事業	その他周辺ソ リユーション 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,900,418	1,191,821	280,115	8,372,354	-	8,372,354
セグメント間の内部売上高 又は振替高	25,525	19,506	10,618	55,650	△ 55,650	-
計	6,925,943	1,211,328	290,733	8,428,005	△ 55,650	8,372,354
セグメント利益	341,265	30,465	27,307	399,038	△ 45,854	353,183

(注) 1. セグメント利益の調整額△45,854千円には、セグメント間取引消去30,075千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△75,930千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。